

道教組

2019年9月13日発行

DOKYOSO NEWS VOL.556

教職員とその家族を守る
全教自動車保険

5つの特徴

- ①無事故割引を引き継ぎます
- ②団体扱い割引を10%に拡大
- ③家族の車もまとめるとさらに割引
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

有限会社 川上企画

(道教組指定代理店)

札幌市中央区大通西12丁目4-78
TEL:0120-222-789 FAX:011-218-2472

「せんせいふやそう」ネット署名に寄せられた、新採用の先生からの悲痛な叫びです。教育への夢や希望がうばわれ、全国各地で孤立し苦しんでいる教職員はたくさんいます。教職員の長時間過密労働の解消は、子どもたち一人ひとりを大切にすることを実現するためにも必要なこととあり、子どもたちや父母・保護者、国民の切実な願いです。教職員の異常な長時間過密労働を解消し、子どものえがおが輝く学校をつくるために、あなたにも、すぐにできることがあります。ともに声を上げましょう。

「教員採用試験に合格し、この春から夢を膨らませて教員になりました。1ヶ月働きましたがはつきり言って異常です。(中略)子どもは本当に可愛く、やりがいのある素敵な仕事です。続けたいと思っています。しかしこのままでは質の良い教育を提供することはおろか教員が死にます。助けてください」

教職員の長時間過密労働解消は、
「1年単位の变形労働時間制」ではなく
教職員定数の抜本的改善をこそ！

**安心して働き続けられる学校
子どもたちのえがおが輝く学校をつくるために、
あなたも、すぐにできることがあります！！**



1. 公立学校に「1年単位の变形労働時間制」を導入しないよう 求める請願署名

公立学校に「1年単位の变形労働時間制」を導入しないことを求める、国会宛の請願署名です。
職場の仲間や、家族、地域の方にも広げてください。

2. 「せんせいふやそう」ネット署名

インターネット署名のウェブサイト「change.org」による署名です。「1年単位の变形労働時間制」の導入に反対し、教職員を大幅に増やすことを求めています。
インターネットで「せんせいふやそう」を検索、または、QRコードからアクセスできます。



3. 職場ぐるみの議論を進めよう

業務の削減・精選・見直しについて、同僚や管理職との話題にするとともに、会議などの場で「不要な仕事は減らし、休みを確保する」観点で声を上げ、議論しましょう。
定時退勤日や学校閉庁日の対応について、少しでも実効性のあるものとなるよう率直な意見交換を行いましょう。

4. 組合に加入して、ともに声を上げよう

道教組は、教職員の助け合いの団体です。組合員みんなのねがいを「要求」として、その実現のために行動します。みんなで少しずつ力を出し合って、よりよい教育の実現のためにとりくむのが道教組です。
お近くの組合員へご相談ください。または、下記の連絡先へ。

全北海道教職員組合(道教組) 011-742-0101 dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp

「1年単位の变形労働時間制」で、長時間過密労働はさらに深刻になります

道教組二ユース557号に、文科省が準備している「1年単位の变形労働時間制」を可能とする法案の問題点を紹介しています。

この「1年単位の变形労働時間制」を可能とする法案が通ってしまうと、学校の異常な長時間過密労働がさらに深刻化してしまうのではないかと懸念されています。

職場で、地域で、道教組二ユース557号の内容をもとに対話を広げ、「1年単位の变形労働時間制」ではなく教職員定数の抜本的改善を求める世論を大きくしていきたいでしょう。



子育て中の先生の働き方は？
介護や病氣療養中の先生は？

道教組二ユース557号②を
ご覧ください。

現行の退勤時間で帰ろうとすれば、1時間の年休を取得しなければならなくなります。



今でも残業しているのだから、何も変わらないのでは？

道教組二ユース557号②を
ご覧ください。

会議などの終了時間を1時間遅くすることも可能になり、帰宅時間がますます遅くなります。



長期休業中に休めるのであれば、賛成してもいいのでは？

道教組二ユース557号③を
ご覧ください。

教員免許更新講習などのために、実際には休日に勤務しているということにならざるを得ません。



文科省は、なぜこの制度を導入しようとしているの？

道教組二ユース557号⑤を
ご覧ください。

現状の違法な超過勤務を少しでも合法化することで、定数増などの議論を避けたいのでは。



組合は、長時間過密労働を、どのように解決しようとしているの？

道教組二ユース557号⑥を
ご覧ください。

全教は2017年に提言を発表して、解決の基本要求を示し、とりくみをすすめてきました。



「うまくいかない」導入校

国立の大学付属校などでは、「1年単位の变形労働時間制」を導入している例があります。長時間勤務の解消にはつながらず、「うまくいかない」という声が上がっています。(2018年10月22日付、日本教育新聞)

所定の勤務時間と残業時間の比較 (月平均)

	所定の勤務時間	残業時間	合計
通常の勤務時間制度	180.9時間	23.2時間	204.1時間
变形労働時間制	195.9時間	27.0時間	222.9時間

労働政策研究・研修機構・労働政策研究報告書「仕事特性・個人特性と労働時間」より

「せんせいふやそう」署名の「私も一言」欄に寄せられた声

- ・現場は本当に大変です。帰りはいつも8時過ぎ。一人ひとりに寄り添う時間も心のゆとりもありません。教員を大幅に増やしてください。
- ・子どものために、もつと先生を増やしてください。
- ・子どもに接する時間と、心のゆとりが持てません。教職員を大幅に増員してください。
- ・学級の仕事を始めるときには、すでに定時を過ぎています。そのあとに授業準備です。授業が一番です。なかなか万全な授業準備ができません。専科の教員が増えるとうれしいです。
- ・余裕のない教員生活に疲れて、夢を持った若い教員が務めきれず辞めていくのは本当に残念です。
- ・現在も定数未充足の学校がたくさんあり、教員の疲労は限界です。
- ・1機116億円もする戦闘機を買うより、教育にお金をかけてください。
- ・クラスの生徒数を20人にしてほしい。
- ・小学校は、英語と道徳の教科化が始まり、忙しい。育休明けで用事を抱えているのに、毎日11時間労働はきついです。
- ・变形労働時間制では、日々の負担が一層重くなるのではないかと心配です。
- ・1学級の人数を先進国並みに少なくしてほしい。
- ・变形労働時間制を考える前に、教職員の数を増やしてください。
- ・子どもたちのために、おもしろい授業を準備したい。もつと子どもたちと話したり遊んだりしたい。子どもたちのために、教職員を増やしてください。